

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和 6 年 4 月 5 日

事業所名 児童発達支援・放課後等デイサービス さくらんぼ八戸

保護者等数（児童数） 21 回収数 14 割合 66 %

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	14			スペースは確保されていると思います。	遊ぶ場所と勉強する場所を分けているので、切り替えもやすく配慮しています。また、パーテーションも活用して区画を分けての活動も対応しています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	13			適切かどうかかわからないが、児発管と数人の職員がいます。	児発管をはじめ、保育士と児童指導員、機能訓練指導員を基準以上に配置しています。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	11	2		入口が段差がなくバリアフリーには見えなかった。	入口に一段の段差があるのみですが、手助けが必要と判断すれば行っています。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>放課後等デイサービス計画*1</u> が作成されているか	14			計画書は作ってもらっています。	定期的に評価及びアセスメントを行い、作成・更新しています。
	5 <u>活動プログラム*2</u> が固定化しないよう工夫されているか	14			いろんなイベントでたくさんの活動をさせていただきありがとうございます。	職員間で話し合い、時には児童の希望も取り入れ計画しています。また積極的に地域の行事にも参加するようにしています。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	7	7		交流はなかったような気がします。	児童クラブとの交流はありませんが、地域の児童館の利用や、公園等にて障がいのない児童との交流はあります。
保護者 への 説明	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	14			説明してもらっている。また、わからないときには問い合わせると答えてもらえる。	不明な点はいつでも質問を受けることができるように体制を整えている。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	14			送迎時にその日の出来事などを教えていただき、家庭での様子も伝えていきます。	送迎時やLINEで利用中の様子をお伝えしています。今後も継続していきます。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	11	2		面談はしたことはありませんが、電話などでは相談すると一緒に考えてくれます。	希望時は面談も行うが、主に電話や送迎時に相談を受ける形となることが多い。今後も継続していきます。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	6	2	保護者間の連携はあまりないように感じた。	保護者会などを開催はできていない(検討はするが、預かりニーズに対応できず断念)。ただし、保護者間で任意に連携を持たれることへ介入もしない。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	3		気づいた点は伝えると、迅速に対応してもらえます。	苦情や相談など、担当職員にすぐにつながるような体制をとっています。

明 等	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	13	1	送迎時やLINEでこなくなっています。	送迎時に情報共有を行い、管理者からもLINE等で連絡ができる体制を整えている。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	13	1	Instagramなどで活動を見ているが頻度は少なめ。	Instagramに活動の様子を発信し、各家庭へは不定期に活動アルバムを送信している。また、ホームページに自己評価等の周知文書を発信予定。
	14	個人情報に十分注意しているか	14		注意してもらっている。同意書も書いている。	個人名が記載されて物は細断処理し、顔写真は掲載の許可同意を得た児童のみ、Instagram等に掲載している。
非 常 時 等 の 対 応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	12	1	マニュアルは見たことがないが、何かあれば都度連絡があり、対応されている様子です。	誰でも見れるように、教室内にファイリングはしていますが、おもちゃにならないよう、子どもが届かない場所に配置しています。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	7	6	避難訓練はあつてないように感じた。	就学前児童が多いため、危険予防の観点から避難箇所へのお散歩という形で親和を深めています。
満 足 度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	14		毎回とても楽しみに通っています。	今後も楽しく活動、生活ができる教室づくりに努めています。
	18	事業所の支援に満足しているか	14		過程に寄り添った対応で柔軟に動いていただき、とても助かっています。	今後もより良い支援の実現を目指して努力していきます。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。